

安全データシート

作成日 1993年04月01日

改訂日 2014年05月01日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名 :か性ソーダ(液)
 整理番号 :HS101
 会社名 :北海道曹達株式会社
 住所 :北海道苫小牧市沼ノ端134番地122号
 電話番号 :0144-55-3788
 FAX番号 :0144-55-1193

2. 危険有害性の要約

人の健康に対する有害性

:蛋白質を分解する作用があり、付着したものを完全に除かない限り、次第に組織の深部に及ぶ恐れがある。特に眼に入ると視力の低下や失明をすることがある。

希薄溶液でも、繰り返し接触していると皮膚表面の種々の組織を侵し、直接刺激性の皮膚炎又は慢性湿疹の症状がある。

濃度が濃い時には、急激に局部を腐食する。ミストを吸入すると気道の刺激症状がある。

誤って飲み込んだ時には、口腔、喉、食道、胃等に炎症を起こす。

環境への影響

:強アルカリ性で環境にとって有害である。漏洩したときは魚介類、動物及び植物に対して特に注意をする。

物理的及び化学的危険性

:アルミニウム、スズ、亜鉛、クロム等の金属を腐食して引火性の水素ガスを生成する。

特有の危険有害性

:特になし

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体

:区分外

自然発火性液体

:区分外

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

:区分3

急性毒性(経皮)

:分類できない

急性毒性(吸引・ガス)

:分類対象外

急性毒性(吸引・ミスト)

:分類対象外

皮膚腐食性・刺激性

:区分1

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

:区分1

呼吸器感作性と皮膚感作性

:呼吸器感作性:分類できない、皮膚感作性:区分外

生殖細胞変異原性

:区分外

生殖毒性

:分類できない

特定標的臓器・全身毒性(単回曝露)

:区分1(呼吸器系)

特定標的臓器・全身毒性(反復曝露)

:分類できない

吸引呼吸器有害性

:分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性

:区分3

水生環境慢性有害性

:区分外

絵表示またはシンボル



<p>注意喚起語 危険有害性情報</p>	<p>:危険 :金属腐食のおそれ。 飲み込むと有害。 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 臓器(呼吸器)の障害。 水生生物に有害。</p>
<p>注意書き 予防策</p>	<p>:使用前に本紙の安全注意事項を読み取り扱う事。 粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 環境への放出を避けること。 指定された保護具(眼鏡、手袋、保護面、保護衣、長靴等)を着用する。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。</p>
<p>対応</p>	<p>:吸入した場合は、被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師の診断を受ける。 飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに口をすすがせ、直ちに医師の診断を受ける。 眼に入った場合は、水で数分間洗い、直ちに医師の診断を受ける。 汚染された衣類を再使用する場合は、洗濯をすること。</p>
<p>保管</p>	<p>空気中の湿気や炭酸ガスを吸収し、品質が低下するので密栓して保管する。 気温が低下すると凝固することがある。</p>
<p>廃棄</p>	<p>:内容物又は容器を廃棄する場合には、都道府県の規則に従うこと。</p>

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分	:単一製品
化学名又は一般名	:水酸化ナトリウム
別名	:か性ソーダ
化学式(化学特性)	:NaOH
含有量	:20.0~50.0%
化審法番号	:1-410
安衛法番号	:1-410
CAS番号	:1310-73-2

4. 応急措置

<p>吸入した場合 皮膚に付着した場合</p>	<p>:被災者を直ちに空気の新鮮な場所へ移動し、直ちに医師の診断を受ける。 :汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぐ。 大量の水を使用して十分に洗い落とす。 直ちに医師の診断を受ける。</p>
<p>目に入った場合</p>	<p>:直ちに大量の水道水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。 直ちに医師の診断を受ける。</p>
<p>飲み込んだ場合</p>	<p>:できるだけ多量の水を飲ませる。 直ちに医師の診断を受ける。 被災者に吐かせようと試みると、かえって侵され薄くなった胃壁が破れることがあるから絶対にしてはならない。</p>

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 不燃性。
- 特有の危険有害性 : 不燃性であるが、加熱されると腐食性及び毒性のヒュームを発生する恐れがある。
- 特有の消火方法 : 不燃性。
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
容器、周囲の設備などに散水して冷却する。
消火活動は風上から行なう。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 : 漏れた場所の周辺から人を避難させると共に、危険、有害性を知らせる。作業の際は保護具を着用し、飛沫などが皮膚に付着したりしないようにする。風上より作業し、風下の人を避難させる。
- 環境に対する注意事項 : 環境への影響を起こさないよう、河川などに排出しない。
- 回収、中和 : 少量の場合は、漏洩した液は土砂等に吸着させ取除き容器に回収する。少量漏洩した液は多量の水を用いて十分に希釈して洗い流す。多量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、これを吸着するか、安全な場所に導いてから処置する。必要があれば更に中和し、多量の水を用いて洗い流す。
- 二次災害の防止 : 漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。漏洩した場所の周辺にはロープを張る等し、関係者以外の立入を禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 - 技術的対策 : 保護具を着用し取り扱う。
希釈する場合や酸を中和する場合は、発熱を伴うので、攪拌しながら水酸化ナトリウムを除々に加える。逆に、水酸化ナトリウムの濃厚溶液に水や酸を加えると突沸を起こすおそれがあるので極めて危険である。
取扱い場所の近くには、手洗い、洗眼などの設備を設け取扱い後洗浄を行う。
 - 局所排気・全体換気 : 取り扱う場所は、局所排気内、又は全体換気のある場所で取り扱う。
 - 注意事項 : みだりに粉塵、ヒュームが発生しないように取り扱う。
 - 安全取扱注意事項 : アルカリ性なので、酸性の製品との接触を避ける。
- 保管
 - 保管条件 : アルカリ性なので、酸性の製品とは同一場所に保管しない。
空気中の湿気や炭酸ガスを吸収し、品質が低下するので密栓して保管する。
気温が低下すると凝固することがある。
 - 容器包装材料 : ステンレス又はポリエチレン製容器に保存する。

8. 曝露防止及び保護措置

- 設備対策 : 屋内作業の場合は、作業者が直接曝露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が曝露から避けられるような設備にする。
取扱い場所の近くには、シャワー、洗眼などの設備を設ける。
- 管理濃度 : 未設定
- 許容濃度

日本産業衛生学会	(2006年度版)	: 最大許容濃度 2 mg/m ³
ACGIH	(2006年度版)	: 天井値 2 mg/m ³
- 保護具
 - 呼吸器の保護具 : 空気呼吸器
 - 手の保護具 : ゴム手袋
 - 目の保護具 : 保護面、ゴーグル型
 - 皮膚及び身体の保護具 : ゴム長靴、ゴム製保護衣

9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	:液体で、濃度、温度により固化することがある。
形状	:液体
色	:無色又は灰色
臭い	:無臭
pH	:14(1mol/L)
融点	:データなし
沸点	:138℃(48%液)
引火点	:不燃性
爆発範囲	:不燃性
蒸気圧	:データなし
比重(相対密度)	:1.50(48%液)
溶解度	:水に易溶(溶媒に対し)。
オクタノール/水分配係数	:データなし
自然発火温度	:不燃性
分解温度	:データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	:通常の条件では安定性がある。
反応性	:水又は酸と接触した場合には激しく反応し、発熱する。 アルミニウム、スズ、亜鉛、クロム等の金属と反応し、可燃性の水素を発生し、爆発することがあるので注意する。
危険有害反応可能性	
避けるべき条件	:水、湿った空気、混触危険物との接触。
混触危険物	:酸化剤、強酸、亜鉛、アルミニウム及びこれらの合金。
危険有害な生成物	:データなし

11. 有害性情報

急性毒性	:腹腔内 LD50(マウス) 40mg/kg (固形) :経口 LD50(ウサギ) 500g/kg :吸入(蒸気、ミスト) データなし
皮膚腐食性・刺激性	:人の皮膚に対して0.5%以上で刺激性を引き起こす。
眼に対する重篤な影響・刺激性	:人の眼に対して重篤な損傷を引き起こす。
呼吸器感作性	:データなし
皮膚感作性	:人皮膚での感作性試験において感作性は認められなかった。
生殖細胞変異原性	:Ames試験 陰性
発がん性	:データなし
生殖毒性	:データなし
特定標的臓器・全身毒性	
(単回曝露)	:ヒト 呼吸器、気道を刺激し肺水腫を起こすとの報告あり。
(反復曝露)	:データなし
吸引性呼吸器有害性	:データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性	:魚類(カダカシ)LC50(96h) = 125mg/L 甲殻類(ネコゼミジンコ)LC50(48h) = 40.4mg/L
その他	:漏洩・廃棄などの際は、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。
残留性・分解性	:データなし
生体蓄積性	:データなし
土壤中の移動性	:データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 攪拌しながら、水を加えて希薄な水溶液として、酸(希塩酸、希硫酸)で中和させた後、多量の水で希釈し処理する。 排水処理等により発生した廃棄物についても、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理を行なうか、委託する。 毒物及び劇物の廃棄方法の基準に従って処理を行なう。
汚染容器及び包装	: 容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。

14. 輸送上の注意

国連分類	: クラス8
国連番号	: 1824
国連輸送名	: 水酸化ナトリウム(水溶液)
容器等級	: PG II
海洋汚染物質	: Y類物質(溶液)
日本国内での規制情報	: 毒劇及び劇物取締法、海洋汚染防止法、港則法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められた運送方法に従う。 容器表示は「医薬用外」、「劇物(白地に赤文字)」並びに成分名とその含有量が必要である。 船舶安全法に定めるところに従う。 航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき危険物及び有害物(SDSの交付) 腐食性液体
毒物及び劇物取締法	: 劇物
水質汚濁防止法	: 指定物質「水酸化ナトリウム」
廃棄物の処理と清掃に関する法律	: 特別管理産業廃棄物
有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律	: 有害物質
海洋汚染防止法	: 有害液体物質(Y類物質)
船舶安全法	: 腐食性物質
航空法	: 腐食性物質
港則法	: 危険物・腐食性物質
道路法	: 車両の通行の制限
食品衛生法	: (食品添加物のみ適用)
薬事法	: 劇薬

16. その他の情報

引用文献	: 製品安全データシート「か性ソーダ」日本ソーダ工業会 2008 製品安全データシート「水酸化ナトリウム」安全衛生情報センター2006
記載の取扱い	: 全ての情報や文献を調査したわけでないため情報もれがあるかも知れません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。記載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありませんので、取扱いには十分注意願います。 製品の譲渡時にはSDSを添付して下さい。
SDSに関するお問い合わせ先	: 営業部営業課 Tel:0144-55-3788 Fax:0144-55-1193